

「社会福祉法人みちのく白寿会」は設立時に(旧)みちのく銀行からの寄付があったことと、初代頭取が99歳(白寿の祝い)まで現役の頭取を勤めた長寿にあやかれるようにとの思いが名称の由来になっております。

当事業所は、要介護状態等になった場合でも、利用する方が可能な限り居宅で日常生活を営むことができるよう、通所による理学療法や作業療法、その他必要なりハビリテーションにより利用者様の心身の機能の維持回復を図ることを目的としております。そして、私たちは働きやすい環境づくりにも取り組み、利用者様にご満足頂けるよう常にその改善を図っています。



働きやすい職場づくりのための取組

◎残業時間削減・長時間労働の抑制

毎週水曜日をノー残業デーと決め、ポスターで周知するなどして定時退社に関する意識付けを行っています。また、変形労働時間制により無理のないシフトを作成してできる限り残業が発生しないようにしています。

◎年次有給休暇の取得促進

時間単位年休が取得できるため、育児・介護など家庭の事情で使用する職員も多く、年次有給休暇の取得率は70%代をキープしております。また、どうしても使いきれなかった分の一部を翌々年まで積立て出来るようにしています。

◎女性の活躍推進

女性の職員が多いこともあり、課長や師長など女性の管理職登用を積極的に行っています。急な早退や休みにも対応できる体制で、女性の働きやすさを実現しています。

◎人材確保・育成

パートから正社員へ転換できる正社員登用制度があります。定年後は嘱託職員として働けますので、70代でも現役として活躍していただけます。また、障がいのある職員も共に働いており、能力に合わせて作業を分担して働きやすい環境を整備しています。更に、資格更新料を負担する等によりキャリアアップをサポートしています。